

# 投稿要領

1. 会誌は歯科矯正学の進歩、発展をはかることを目的としており、歯科矯正学および関連分野の論文等を掲載するものとする。
2. 本会誌は邦文号を年1回発行する。
3. 投稿する場合は本要領を参照すること。
4. 投稿は本会会員に限る。ただし編集委員会が認めた場合はその限りではない。
5. 投稿論文は他誌に未発表のものに限る。  
本誌への掲載を受理された論文を日本語または他の言語を用いて、同じ形と内容で他誌に発表する場合には、本誌編集委員会の同意を必要とする。
6. 論文はできるだけ簡潔に記述されたものとし、平仮名、常用漢字、現代仮名遣いを用い、数字はアラビア数字、計量単位は原則として「国際単位系 (SI) の単位記号」に準じる。  
欧語は原則として片仮名表記とし、人名等必要なものは原綴りとする。  
A 4判用紙に40字×20行の800字で印字する。
7. 論文には表紙をつけ、論文表題 (50字以内)、著者名、著者所属機関名、論文表題の英訳、著者名のローマ字表記 (姓は大文字)、所属機関名の英訳、キーワード (5語以内)、ランニングタイトル (40字以内)、主任または指導者氏名および職名、連絡先の順に記載する。
8. 本文の前に650字以内の和文抄録および220語以内の英文Abstract (症例報告、クリニカルヒントは300字以内の和文抄録および120語以内の英文Abstract, Case reportは120語以内の英文Abstract) を付け、本文を読まなくても論文の大意が理解できるようにする。
9. 学術用語は日本舌側矯正歯科学会 会誌記載の原則・用語用例表ならびに矯正歯科学専門用語集 (日本矯正歯科学会編) や日本歯科医学会学術用語集第2版 (日本医学会編) を参考し、和訳しにくい用語以外は日本語で表記する。
10. 文献は、引用順に並べて一連番号をつけ本文末にまとめる。本文引用箇所には肩番号をつける。文献の書き方は、雑誌のとき; 著者: 表題, 誌名 巻: 引用ページ (最初のページ - 最後のページ), 西暦年, 単行本のとき; 著者: 書名, 版, 発行地, 西暦年, 発行所, 引用ページ (最初のページ - 最後のページ) . の順とする。
11. 表, 図 (写真を含む) は, A 4判用紙を用いて 1 枚ずつ作成し, 表または図ごとに通し番号 (表 1, 2, …) (図 1, 2, …) および筆頭著者名を右下に明記し, 本文末にまとめる。表および図のタイトル説明文は邦文を原則とする。表のタイトルは表の上に記すが, それ以外の説明は表の下に記す。図のタイトルおよび説明文は図の下におくか別紙としてまとめて図に続けて添付する。表・図挿入箇所を本文欄外に朱書きする。
12. 表の大きさは刷り上がり 1 ページ以内とし, 1 ページに収まらない表は受け付けない。図は白紙に黒で清書し, 必要があれば印刷寸法を書き入れる。
13. 論文には別に, 種別, 表題, 著者名, 連絡先 (氏名, 所属, 住所, 電話番号, ファックス番号, Eメールアドレス) 原稿枚数, 図枚数, 表枚数を記入した投稿票, 誓約書, Abstractの和訳を添える。郵送する論文はオリジナルを 1 部とし, 他にもう 1 部を著者の手元に保存しておく。論文, 図表, 著者近影の入ったCD-R等も同封すること。原稿の送り先は, 〒450-0003 名古屋市東区名駅南2-14-19 住友生命ビル14階 名古屋矯正歯科学会診療所 日本舌側矯正歯科学会編集理事 川崎宛とする。
14. 本誌に掲載された論文の著作権は本学会に帰属し, 発行翌年にJ-stageおよびメディカルオンラインよりオンライン公開されます。

貴稿が日本舌側矯正歯科学会の投稿要領に沿ったものであるか確認されて、左欄にチェック（または捺印）して下さい。

著者

チェック

- 人を対象とする場合はヘルシンキ宣言を遵守し、その精神に基づいて「倫理的に行われたこと」かつ「患者あるいは被験者との間にインフォームドコンセントがかわされたこと」が論文に明記されていますか。また、動物実験は「動物実験に関する所属研究機関の指針」に基づいて倫理的に行われたことが論文に明記されていますか？
- 論文はワードプロセッサを使用し、簡潔に書かれていますか？
- 著者近影は添付されていますか（データまたは写真）
- 常用漢字（学術用語など特殊なものを除く）、現代仮名遣いになっていますか？
- 欧語は原則として片仮名表記とし、人名等必要なものは原綴りとなっていますか？
- キーワード（索引用語）は5語以内で記入してありますか？
- ランニングタイトルは40字以内で記入してありますか？
- 文献は所定の書き方で、引用順となっていますか？
- 表紙に連絡先を記入してありますか？
- 表および図（写真を含む）は、A4判用紙を用いて1枚ずつ作成してありますか？
- 表および図に関して、それぞれ通し番号および筆頭著者名が記入してありますか？  
また、その表題と説明文を添付してありますか？単位は説明してありますか？
- 図の大きさの指定およびトレースの必要のあるものには、そのことを図に朱書きにしてありますか？
- 図、表および脚注の挿入箇所は本文欄外に朱書きしてありますか？
- 原稿は表題ページを第1ページとして、以下順に抄録、abstractにページ番号を記す。本文は緒言の1枚目を第1ページとしてページを改めて書きおこし、文献、脚注までの通しページを記す。なお、ページ番号は各ページの最下段中央あるいは右端に記す。以上のようにページが記され、この順に綴じてありますか？
- 投稿票、abstractの和訳、誓約書、CD-R等は添付されていますか？
- 顔写真に目隠しを付けるなど個人が特定できないよう配慮していますか？

年 月 日

日本舌側矯正歯科学会 殿

## 誓 約 書

私は、次の誓約のもとに下記論文（以下「本著作物」）の日本舌側矯正歯科学会誌への掲載を申し込みます。

- 私は本著作物が他紙に未投稿であること及び本誌に掲載されないことが明らかとなるまで本著作物を他紙には投稿しないことを誓約します。
- 私は、私が本著作物の著作者であり本著作物の著作権を保有していることを誓約します。私は、本誌編集委員会に掲載に際して必要と判断する変更、削除その他の修正を加えることをここに承認します。
- 私は、本著作物が第三者の著作権又は出版権を侵害するものではないこと及び第三者から本著作物の内容に関して使用許諾を受けている場合には、使用許諾書の写しを全て本誓約書に添付していることを誓約します。
- 私は、本著作物の内容が第三者の権利を侵害するものではないこと及び万一その内容が第三者の権利を侵害することとなった場合には、私が全ての責任を負担することを承諾します。この責任は、本誌編集委員会により本著作物に変更、削除その他の修正が加えられた場合であっても同様とします。
- 私は、本著作物の本誌への掲載が受理された場合、本著作物の著作権を貴学会に譲渡することを承諾します。譲渡される著作権には、著作物を翻訳・翻案する権利及び二次的著作物の利用に関する権利等本著作物に関する全ての権利が含まれます。
- 私は、本著作物に関する情報を検索サービス等に提供することを承諾します。
- 私は本著作物に起因又は関連して生じる全ての紛争を東京地方裁判所を専属的法廷として解決することに同意します。

題 名

著 者 ..... 印 ..... 印 ..... 印  
..... 印 ..... 印 ..... 印  
..... 印 ..... 印 ..... 印

\* 注 著者が複数の場合は全員の署名をして下さい。

\* 注 ご投稿の際には必ず原稿に添付して下さい。

# 投 稿 票

日本舌側矯正歯科学会

* 受 付 日	年	月	日	* 審議結果	受	照	否
* 修正稿受付日	年	月	日	* 掲 載	第	卷	号

\* 欄は記入不要

種 別：原 著    臨 床    症例報告    クリニカルヒント    その他

表 題：

著者名：

※非会員著者（2名以内）が含まれる場合は氏名、所属および本論文作成における役割について記入して下さい。

①	氏 名： 所 属： 役 割：
②	氏 名： 所 属： 役 割：

連絡先：氏 名

所 属

住 所 〒

T E L            (            )

F A X            (            )

E-mail

原稿枚数（表題，抄録，文献，脚注を含む）	枚
図（写真を含む）	枚
表	枚
別刷希望部数	部